

『向上心』

八年前の夏、住之江公園野球場、グラウンドの気温は40度を越え、普段ならクーラーの効いた部屋でゆっくりしたいような状況で私は高校野球最後の試合に挑んでいました。相手は甲子園に出場したことのある名門校で、「相手選手、同じ年やのにおっきいなあ」と思った記憶があります。試合前の下馬評でも圧倒的不利、まあ負けるだろうと思われていました。結局試合はコールド負け（点差がつきすぎて途中で試合が終わること）でした。

三年間野球がうまくなるために、懸命に練習したと胸を張って言うことができます。努力は裏切らないかと聞かれたら、裏切られたと思うかもしれません。それでも、もし誰かに「負けたから意味ないやん」と指を指され笑われたらものすごく腹が立つし、「じゃあやってみろよ」と言いたくなることでしょう。

「結果が出なかったからすべて意味がない」そんなことはないと思います。私は私の高校野球の三年間が今の自分を作ってくれていると思います。手のマメがつぶれてもバットを振り続け、疲労骨折しながら走った三年間でした。野球がうまくなるために毎日努力したその経験はたとえ負けても、大人になっても心の中に残っています。

目標をもって何かに全力で取り組むことが恥ずかしく感じて、なかなか踏み出せない人もいるかもしれません。「自分の敵は大体“自分”です」。私の好きな『宇宙兄弟』という漫画の主人公のセリフです。目標に向かって努力するのもそれを邪魔するのもいつも自分です。その殻を破って目標に向かって努力する人が一人でも増えてくれればと思います。

つらいときは前を向くだけでなく、隣で同じように努力している仲間を見て勇気をもってください。そして向上心を持つ仲間を一人でも多く増やして行ってください。次はあなたが誰かに向上心を持つ勇気を与えられる、そんな人になってくれることを願っています。

年 組 番 名前